

外国人患者への医療提供・医療情報提供体制の整備について

1 医療機関への外国人患者受入れ体制整備支援

- 医療機関支援に係る考え方
- 医療機関の外国人患者対応力の底上げを図る支援の実施 : (1)外国人患者対応支援研修
(2)外国人患者受入れ体制整備補助
 - 取組が進んだ医療機関への支援の実施 : (3)外国人患者受入れ体制の充実に係る第三者認証取得補助
 - 救急搬送件数等の増加に対応するための取組の拡大 : (4)ひまわり救急通訳サービス対応時間拡大

(1) 外国人患者対応支援研修 継

外国人患者に対応する際の注意事項や日本の医療制度の説明方法、医療費の支払方法や未収金防止対策等について学習する。

- 対象 都内医療機関従事者
- 規模 500名×2回
- 実施 民間会社への委託を想定

(3) 外国人患者受入れ体制の充実に係る第三者認証取得補助 継

- 対象 JMIPを受審する民間病院
- 補助額 1医療機関当たり1,000千円
- 規模 平成29年度:10医療機関

(2) 外国人患者受入れ体制整備補助 新

パンフレットや問診票、同意書、ホームページ等の外国人患者向けに必要な資料の翻訳及び作成にかかる費用、医療機関内の案内表示や看板の多言語化に係る費用について補助する。

- 対象 都内医療機関
- 補助額 1医療機関当たり 1,000千円 × 1/2
- 規模 平成29年度:60医療機関

(4) 救急通訳サービス対応時間拡大 充実

外国人患者の救急搬送数等の増加に対応し、現行の救急通訳サービスを夜間まで拡大する。

- 内容 英語・中国語の夜間帯対応
※韓国語・タイ語・スペイン語は現行どおり

H29.4.30まで	H29.5.1より
英・中・韓・タイ・スペイン 平日 17:00-20:00 土日休日 9:00-20:00	英・中 平日 17:00-翌9:00 土日休日 9:00-翌9:00 韓・タイ・スペイン 平日 17:00-20:00 土日休日 9:00-20:00

2 医療情報等提供体制の充実

医療機関案内サービスひまわり Webサイト改修 充実

多言語対応を充実させるとともに、外国人患者向け・宿泊施設等向けにサービス内容の向上を図る。

○主な改修内容

区分	主な内容
トップページレイアウト改修	スクロールなし/キーワード検索追加/ユニバーサルデザイン対応
検索方法等操作性改善	最大2~3ステップで検索結果を表示
多言語対応	英語・中国語・韓国語対応(自動翻訳サービス利用)
スマートフォン・タブレット対応	デバイスの画面サイズに合わせて自動で表示する
Google検索サイト連携	Google検索の結果に、自動的にひまわり検索結果を表示

<参考:平成28年度 東京都の取組>

区分	内容	備考
医療機関案内サービスひまわりWebサイトによる情報提供(日本語・英語)	医療機関検索・医療機能情報 ※英語版は医療機関検索のみ	毎日24時間
電話による外国語対応	医療情報サービス(外国人患者向け)	毎日 9:00-20:00
(英語、中国語、タイ語、韓国語、スペイン語)	救急通訳サービス(医療機関向け)	平日 17:00-20:00 休日 9:00-20:00
外国人患者対応支援研修の実施	外国人患者に対応する際の注意事項や日本の医療制度の説明方法、医療費の支払方法や未収金防止対策等について学ぶ	500名程度・12月・2月に実施
外国人患者受入れ体制の充実に係る第三者認証取得補助	JMIPを受審する医療機関に対し、受審費用や院内各種資料の翻訳費用、多言語対応の整備費用等を補助	4医療機関に補助